



学校だより

和歌山市立四箇郷小学校
12月号 令和5年11月30日
文責 / 校長: 石神 和弘

早いもので明日からは師走(12月)です。令和5年も最後の月になりました。2学期を振り返ってみて、修学旅行や遠足、運動会など様々な行事がありました。年間で最も長い学期ですので、学習も充実したことと思います。12月と言えば、インフルエンザが猛威を振るう季節です。本校では今のところ感染の拡大は見られませんが、県内では警報レベルとなっています。手洗い・うがいを徹底し、この季節を乗り越えてもらいたいと思います。

12月の予定

※保健行事については「保健だより」や「学年だより」をご覧ください。

- 1日(金) あいさつ・一声運動 ALT 学校評価アンケート配布
- 2日(土) 一斉街頭啓発 13:00 エバーグリーン、コープ中之島
- 6日(水) ALT 委員会活動
- 7日(木) 5年生森林学習
- 8日(金) 学校評価アンケート締め切り
- 9日(土) 子どもセンター(絵本の読み聞かせ 10:00 ランチルーム)
- 12日(火) 移動図書
- 13日(水) クラブ活動
- 20日(水) 地区別子供会 13:45
- 21日(木) 健康相談 13:30
- 22日(金) 2学期終業式
- 26日(火) 移動図書

今月のスクールカウンセラーの来校日は7日、14日の2回です。お子様の発達のことやその他お悩み事などお気軽にご利用ください。なお、利用には予約が必要です。学校(471-2200 担当:教頭)までお電話ください。時間は11:00-16:00となっています。場所は東校舎1Fカウンセリングルームです。ご利用の際は、直接カウンセリングルームにお越しください。

《3学期の主な行事》

- 1月 9日(火) 3学期始業式
- 2月 9日(金) 入学説明会・物品販売
- 16日(金) 授業参観・学級懇談会
- 26日(月) 卒業生を送る集会 10:50~運動場(※雨天時は29日に延期)
- 3月 18日(月) 卒業証書授与式
- 22日(金) 3学期終業式
- 29日(金) 離任式(※離任式後、新6年生は新年度準備)

今ではすっかり馴染みのある言葉になっている「離任式」ですが、学校沿革史には明治の頃から昭和38年まで「告別式」と書かれています。現在の感覚では「えっ!」と思いますが、辞書を引くと「転任や退職する人に別れを告げる式」という意味もありますので、当時はこの意味で通じていたのだと思います。その後、「離別式」を経て、昭和45年に現在の呼び方に改められています。時代と共に言葉も変わっていくことが分かります。

学校評価アンケートのお願い

毎年、学校運営に関して保護者のみなさまのご意見を頂く機会を設けています。お忙しい中、誠に申し訳ございませんが、アンケートへのご協力をお願いいたします。8日までにお子様を通じてそれぞれの担任までお渡しください。集計結果は2月頃にお伝えします。

デイキャンプ

11月11日に4年生対象の「デイキャンプ」を行いました。体育館で玉入れや、運動場でドッジボールなどをして楽しみました。このドッジボールには先生たちがマリオや漫画のキャラクターなど、いろいろなコスプレをして参加しました。その後は飯ごう炊さんに挑戦しました。いっぱい運動した後でしたので、特においしいカレーライスだったことと思います。

この日までに育生会のみなさんが連日集まって企画や準備をしてくださいました。コロナで一時的に中断していた時期もありましたが、毎年4年生が楽しみにしている行事を今年も実施できました。ありがとうございました。

学校沿革史によりますと、「デイキャンプ」が最初に登場するのが昭和55年（1980年）です。それ以前には記載が無いため正確なことは分かりませんが、実に43年以上の歴史があることとなります。昔は夏におこなっていたようで、昭和59年の記録には午後1時～9時と書かれていました。ちなみに、その前の年、昭和54年は四箇郷北小学校と分離した年です。児童数は973人（北小は686人）もありました。今の児童数のちょうど倍くらいです。



日曜参観

11月26日に日曜参観をおこないました。1時間目の授業参観には多くの方々にお越し頂き、また、2時間目の親子清掃では、学校中をピカピカにして頂き、誠にありがとうございました。子供達もおうちの方々と一緒にお掃除することは大変うれしかったことと思います。

<教育講演会>

3時間目にはランチルームで、少年センターの先生から和歌山市のネットトラブルの現状についてお話し頂きました。市内3年生以上の子供を対象にしたアンケートでは、スマートフォンの所有率が78%（中学生は93%）もあるとのことでした。そのうち、SNSを通じて知らない人とやり取りをしている児童が252人（中学生は1259人）で、実際に会ったことがあると答えたのが37人（中学生は239人）という驚くような結果を教えてくださいました。

市内小学生のネットトラブルで多いのが、1位「写真・動画の投稿・拡散」、2位「LINEにおけるトラブル」、3位「SNS、オンラインゲーム」だそうで、不適切な画像・動画や自撮りによる画像・動画の投稿や拡散、LINE上での悪口や仲間外れ、SNS上で知り合った見知らぬ人と出会うこと、ボイスチャットでのトラブルや高額な課金の問題等、子供を取り巻く環境は大変厳しいことが分かります。子供達を被害者にも加害者にもしないため、学校でも啓発教育を進めていくとともに、ご家庭でもお子様とルールについてお話ししたり、フィルタリングを検討したりすることを願います。